

ネットワーク

本社・東京事業所
 〒161-0031 東京都新宿区西落合 2-12-14
 本社:TEL:03-5988-0211
 FAX:03-5996-0089
 東京事業所:TEL:03-5988-0218
 FAX:03-5988-0259

埼玉事業所
 〒350-1101 埼玉県川越市の場 1491
 TEL:049-239-5380
 FAX:049-239-5372

埼玉第二検査センター
 〒350-1101 埼玉県川越市の場 1549-7
 TEL:049-298-8443
 FAX:049-272-7741

カスタマーセンター
 〒350-1101 埼玉県川越市の場 1549-7
 TEL:049-298-8443
 FAX:049-272-7741

札幌事業所
 〒060-0003 北海道札幌市中央区北三条西 16-1-10
 TEL:011-633-6861
 FAX:011-631-2760

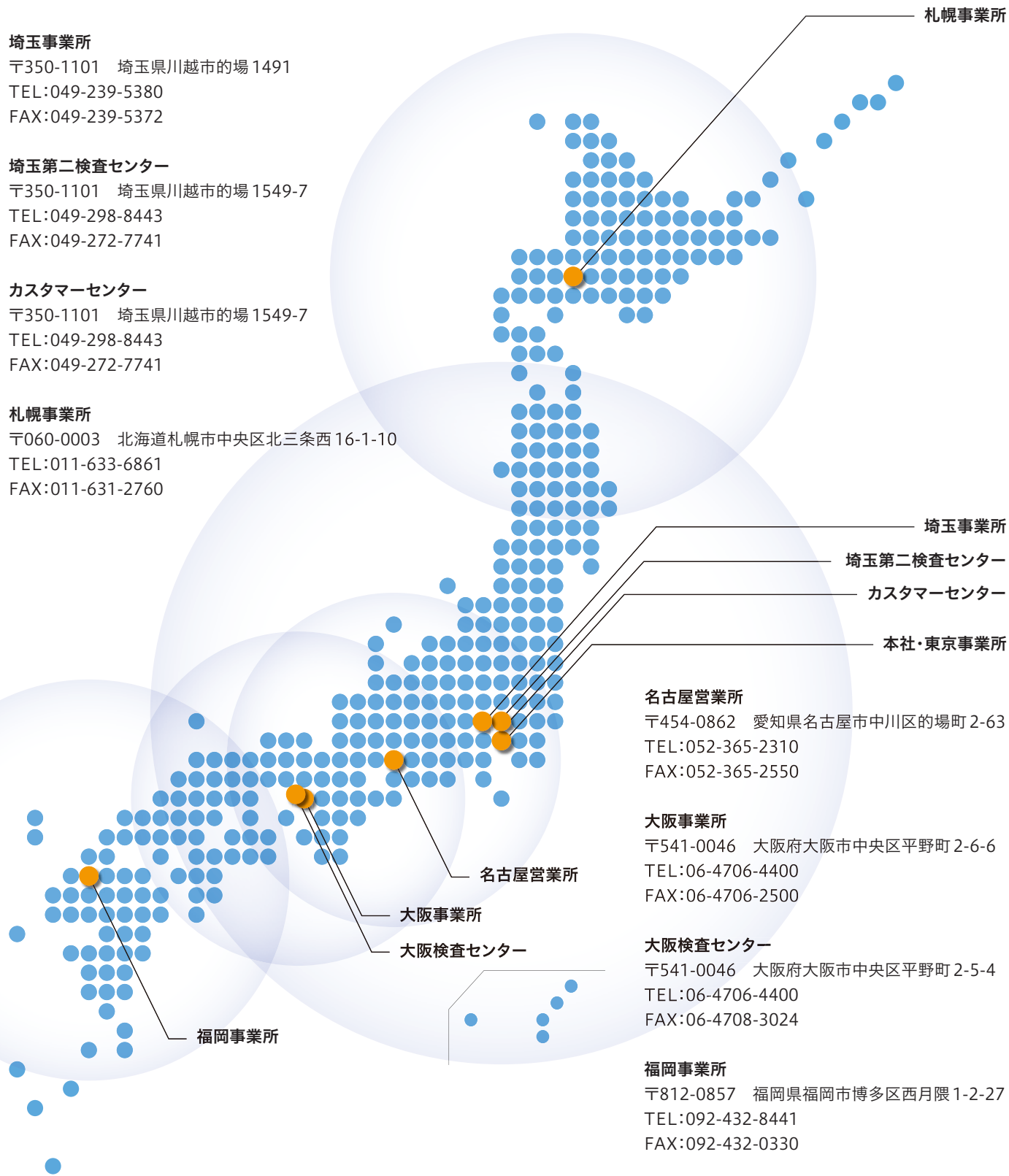
埼玉事業所
埼玉第二検査センター
カスタマーセンター
本社・東京事業所

名古屋営業所
 〒454-0862 愛知県名古屋市中川区の場町 2-6-3
 TEL:052-365-2310
 FAX:052-365-2550

大阪事業所
 〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町 2-6-6
 TEL:06-4706-4400
 FAX:06-4706-2500

大阪検査センター
 〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町 2-5-4
 TEL:06-4706-4400
 FAX:06-4708-3024

福岡事業所
 〒812-0857 福岡県福岡市博多区西月隈 1-2-27
 TEL:092-432-8441
 FAX:092-432-0330



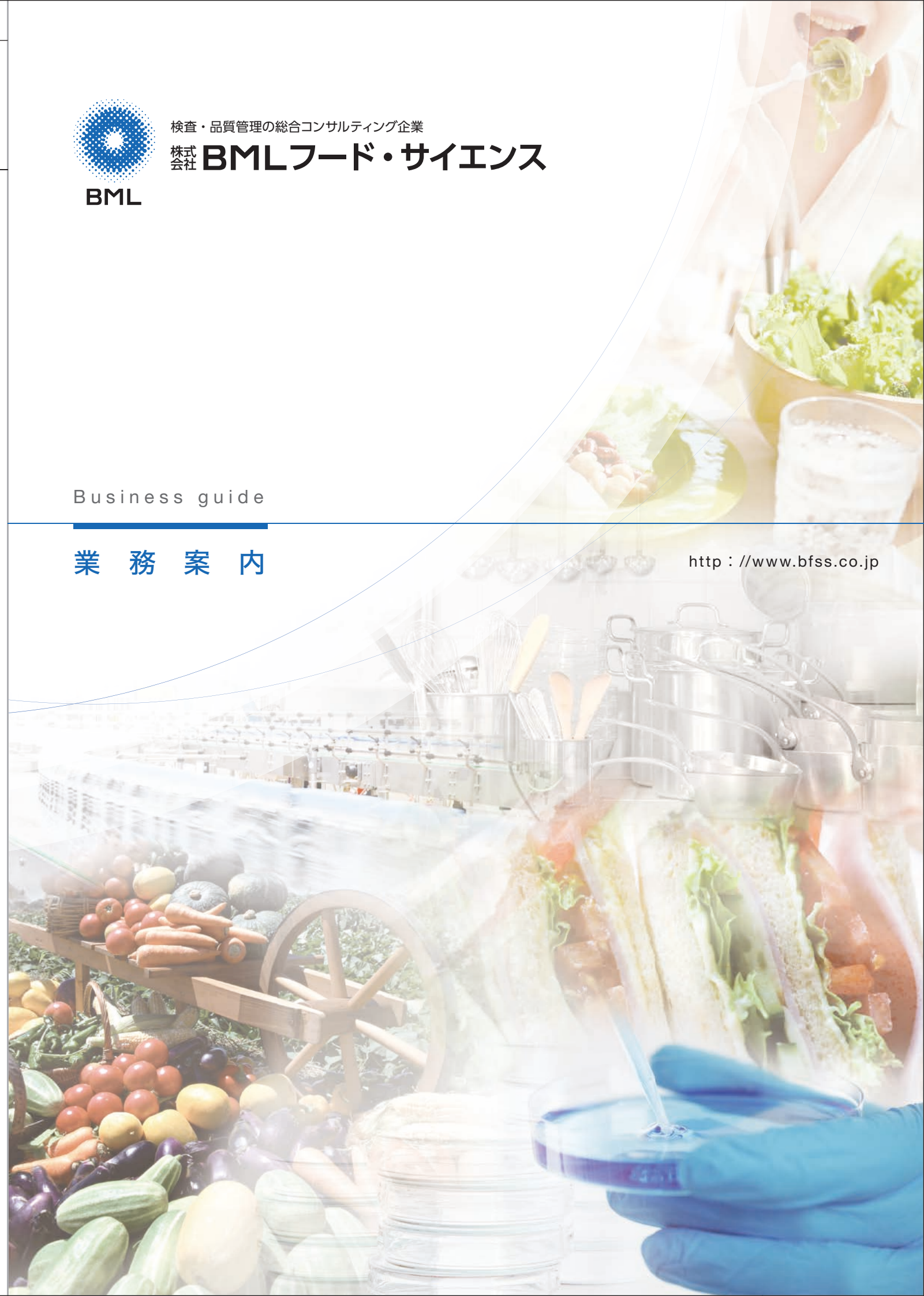
検査・品質管理の総合コンサルティング企業

株式会社 **BML** フード・サイエンス

Business guide

業務案内

<http://www.bfss.co.jp>



BMLフード・サイエンスは 検査・品質管理の総合コンサルティング企業です。

BMLフード・サイエンスは、食品の微生物・理化学検査をはじめ、商品の品質検査、飲食店の厨房点検、食品工場監査、衛生管理・品質管理の仕組みづくり、認証支援までを行う総合コンサルティング企業です。昭和47年の設立より培ってきた高度な検査技術とノウハウをもとに、質の高い各種検査とコンサルティングを実現。全国を網羅したネットワークにより、スピーディなサービスを提供します。

会社概要

名称	株式会社BMLフード・サイエンス (英文名 BML Food Science Solutions, Inc.)
本社所在地	〒161-0031 東京都新宿区西落合二丁目12番14号 TEL:03-5988-0211 FAX:03-5996-0089
代表者	代表取締役社長 中村 貞博
設立	昭和47(1972)年12月18日
資本金	1億円
株主構成	(株)BMLライフサイエンス・ホールディングス 100% (なお、(株)BMLライフサイエンス・ホールディングスは、(株)ビー・エム・エル 65% / 三菱商事 (株) 35%による持株会社です)

(株)ビー・エム・エルとは

臨床検査分野で国内トップクラスを誇る東証一部上場企業。ネットワーク社会の進展とともに「医療の情報産業化」を時代の潮流ととらえ、その実現を推進・サポートする「バイオ&医療情報システム企業」です。

沿革

昭和47年12月	旧セゾングループが(株)環境分析センターを設立
平成2年12月	(株)環境科学コーポレーションに社名変更
平成9年8月	(株)ビー・エム・エルが食品衛生事業に進出し、F&S事業部を設置
平成15年2月	(株)環境科学コーポレーションの全株式を(株)ビー・エム・エルが取得し、連結子会社化
平成16年4月	(株)ビー・エム・エルのF&S事業部と経営統合し、(株)BMLフード・サイエンスに社名変更
平成19年2月	(株)ビー・エム・エルが三菱商事(株)との合併事業を目的に、持株会社の(株)BMLライフサイエンス・ホールディングスを設立(出資比率:(株)ビー・エム・エル65%、三菱商事(株)35%)
平成19年2月	(株)BMLフード・サイエンスの全株式を(株)BMLライフサイエンス・ホールディングスへ移転
平成20年2月	CCIC上海(中国名:中国検認証集団上海有限公司、英語名:China Certification & Inspection (Group) Shanghai Co.,Ltd)と業務提携
平成21年9月	本社及び東京事業所を現住所に移転
平成22年10月	埼玉第二検査センターを開設
平成24年7月	ISO17025認定取得
平成25年4月	名古屋営業所を開設
平成25年11月	福岡事業所を現住所に移転
平成26年3月	食品衛生法に基づく登録検査機関として登録
平成26年5月	埼玉第二検査センターを新築移転
平成29年8月	大阪事業所を現住所に移転

登録

厚生労働大臣登録検査機関

厚生労働省発関厚0327第2号
製品検査の種類 理化学的検査及び細菌学的検査
登録事業所 埼玉検査センター

ISO/IEC17025 試験所認定#71715号

適用範囲
食品中の一般生菌数・大腸菌群、栄養成分(水分・灰分・たんぱく質・脂質・炭水化物・ナトリウム・熱量)の分析試験
認定試験所 埼玉検査センター、埼玉第二検査センター

品質マネジメントシステム ISO9001 QC12J0059号

登録活動範囲
食品衛生、生活環境に関するコンサルティング
食品、衣料品及び日用雑貨品の品質検査

登録衛生検査所

川越市:第3号
福岡市:福39号
札幌市:札幌医登録(医)第5号

食品衛生自主管理認証

指定審査事業者 東京都

JFSM適合証明

一般財団法人食品安全マネジメント協会
JFS-A/B監査会社登録

大阪版食の安全安心認証制度

指定認証機関 大阪府

札幌市食品衛生管理認定制度

衛生管理ネットワーク協議会登録法人 札幌市

特定派遣業登録

特13-304830

有資格者

医学博士	2名	第一種衛生管理者	10名
獣医師	2名	食品衛生管理者	18名
薬剤師	2名	ISO22000 IRCA登録審査員	2名
環境計量士	2名	PCQIリードインストラクター	1名
衛生検査技師	11名	ISO9001 JRC登録審査員補	13名
臨床検査技師	16名	ISO22000 IRCA登録審査員補	59名
放射線取扱主任者	3名	JFSM JFS-A/B規格 登録監査員・判定員	12名
一般計量士	3名	食品表示診断士(上級)	16名
建築物環境衛生管理技術者	1名	食品表示診断士(中級)	109名
繊維製品品質管理士	8名	食品微生物検査技士(1級)	7名
衣料管理士	6名	食品微生物検査技士(2級)	33名

精度管理

精度管理とは、常に一定の正確度及び精密度を維持した検査・測定結果が得られる様に検査を管理することで、自社施設で検査員の精度管理状況を管理する「内部精度管理」と外部の調査機関が精度管理用試料を検査施設へ送付し、施設の精度管理状況を管理する「外部精度管理」があります。弊社では、「内部精度管理」として各検査実施項目の精度管理、添加回収試験、個人技能評価などを定期的に行い、「外部精度管理」として公的調査機関が実施する外部精度管理試験に定期的に参加するなど、様々な取組みを行っています。また、試験所(検査会社等)認定制度のISO17025の認定を取得し、第三者機関から検査業務の信頼性を評価されています。

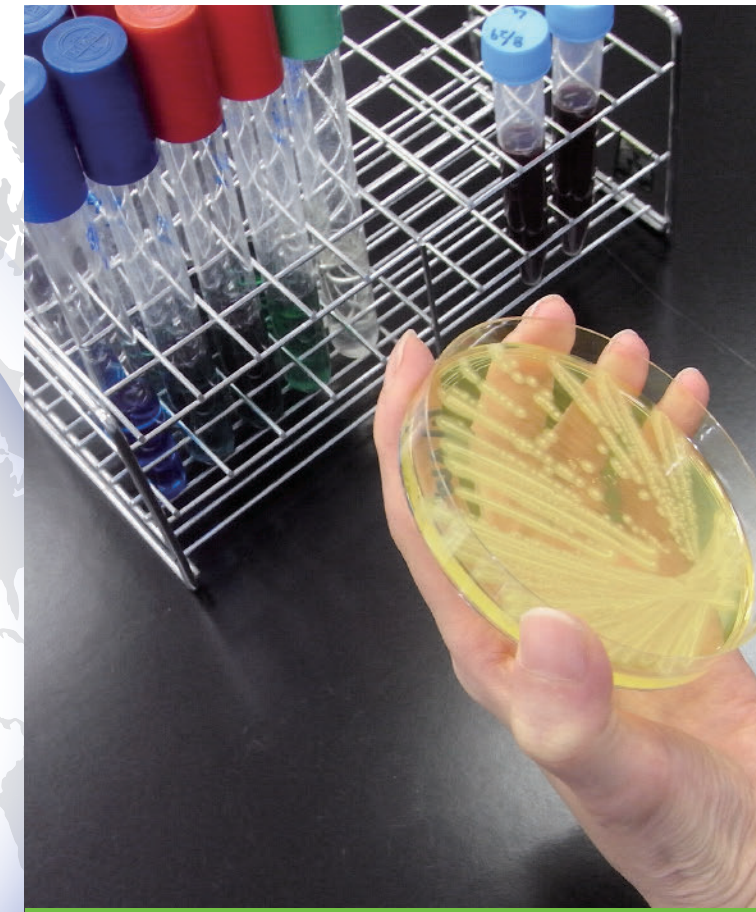
食品や繊維製品・生活雑貨品などの
 多種多様な検査受託をはじめ、厨房衛生点検、
 工場監査やコンサルティング、認証取得支援まで幅広く、
 お客様の品質管理業務をサポート致します

食品衛生をはじめ繊維製品・生活雑貨品などの品質管理からスタートし
 蓄積してきたノウハウや技術に基づき、厨房衛生点検・工場監査、コンサルティング、
 さらにはHACCPの義務化に対応した
 食品安全マネジメントシステムの構築や認証取得支援まで、
 幅広い領域でサービスを提供しています。

事業領域



食品・商品検査



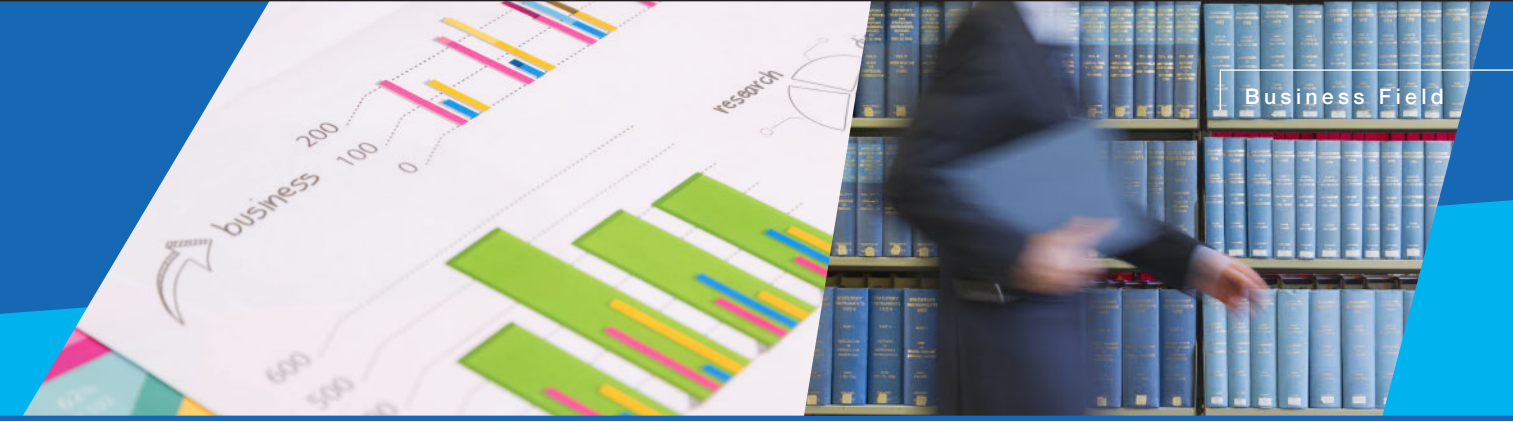
食品と商品に関する
 各種検査の受託

多様な顧客ニーズに対応した微生物検査や
 栄養成分分析などの理化学検査、残留農薬
 検査、放射性物質検査、異物検査やクレ
 ーム原因分析など、多岐にわたる検査業務を
 受託しております。
 その他、強度・物性検査や法定試験など、
 生活雑貨品や繊維製品に関する各種検査も
 受託可能です。弊社の検査事業は創立以来、
 長年にわたって厚い信頼をいただいている
 基幹業務です。

食品・商品検査

- | | | |
|------|--------------|--|
| 食品検査 | 微生物検査 | 衛生指標菌検査、保存試験による期限設定評価、クリーム品検査等 |
| | 腸内細菌検査 | 食品従事者の病原性細菌・ノロウイルス保菌確認検査 |
| | アレルギー検査 | 卵、乳、小麦、落花生、そば、甲殻類等の特定原材料含有検査 |
| | 栄養成分分析 | 食品表示法で必要とされる栄養成分表示のための成分分析 |
| | 残留農薬検査 | 食品全般（加工食品、農産品等）の残留農薬検査 |
| | 抗生物質検査 | 飼料添加物及び動物用医薬品検査 |
| | 異物検査 | お申出内容に対応した混入異物の同定、対象品との比較分析 |
| | 放射性物質検査 | 食品中の放射性物質検査（セシウム-134、セシウム-137、ヨウ素-131） |
| | 有害物質検査 | 食品中の有害物質検査（重金属、ヒスタミン、VBN、カビ毒、貝毒等） |
| | 官能検査 | 検査員による外観・香りなどの官能検査 |
| 商品検査 | 繊維製品・衣料品検査 | 強度、染色堅牢度、安全性検査、外観、機能的検査 |
| | 家庭用品・生活雑貨品検査 | 実用性、耐磨耗性、材質鑑別、耐食性、耐熱・耐冷、引張強度等 |
| | 容器包装・おもちゃ検査 | 材質試験（カドミウム・鉛）、
溶出試験（重金属・過マンガン酸カリウム消費量）等 |
| | 消費者クレーム原因分析等 | 蛍光X線分析、赤外分光光度計分析、透過型X線分析等 |

世界基準でのグローバルビジネス展開のパートナーとして、
コンサルティング・認証取得支援を行います。



点検調査 / コンサルティング



工場や厨房の点検調査から 品質管理のしくみづくりまで 総合的にサポート

工場監査や厨房衛生点検、関連法規に照らした食品及び家庭用品等の表示の適性確認、品質管理のしくみ構築や教育研修など、多種多様なサービスを提供致します。創業以来、積み重ねてきた実績やノウハウによって、品質管理業務を支援致します。

点検調査 / コンサルティング

厨房衛生点検

食品事業者の自主衛生管理に対する客観的評価に基づき、コンプライアンスや食中毒防止、異物混入防止に関する改善提案、衛生管理レベルの向上に繋がります。HACCP義務化への対応としても厨房衛生点検・監査をお勧めします。

工場監査

グローバルな食品安全管理に関する要求事項等に基づき、製造委託先や原材料供給者の食品安全管理体制の確認および改善提案を行います。監査結果を通して食品工場のリスク低減に向けた課題を明確にでき、継続的改善 (PDCA) によりクレームの削減、コンプライアンス対策に活用できます。

品質管理のしくみ構築

企業のリスクマネジメント、コンプライアンス、品質管理の機能性向上に向けて、事業領域や商品特性にフィットした品質管理のしくみ構築の業務支援を行います。

表示コンサルティング

関連法規に照らした一括表示作成や適切性確認、製品規格書、仕様書、WEBやカタログ媒体の表示確認の受託が可能です。食品のみならず化粧品・家庭用品、生活雑貨、繊維製品等、幅広い領域に対応できます。

適合証明事業 / 認証取得支援



社会的ニーズに応えるための 適合証明 (JFS-A/B)、 第三者認証取得をサポート

グローバルな食品安全の考え方として、食品安全マネジメントシステム (FSMS) による継続的改善 (PDCA) を回す仕組みの整備と、良好な製造環境を維持するための適性製造規範 (GMP)、HACCP システム (Codex HACCP) による工程管理を用いた安全性の証明が行なえる3つの領域の管理手法の導入が求められています。また、食品事業者を取り巻く環境が変化するなか、説明責任を果すための体制整備が重要視されています。当社ではJFS-A/Bプログラム適合証明事業、及びISO22000、FSSC22000などの食品安全マネジメントシステムの認証支援を行っています。

適合証明事業 / 認証取得支援

適合証明

JFS-A/B 規格のコンサルティング、監査、適合証明が可能です。

認証取得支援

- HACCP
- ISO22000
- FSSC22000
- JFS-A/B/C 規格

当社の強み

GFSI グローバルマーケットプログラム (GMaP) を活用した監査実績が豊富で、年間数百工場の食品安全監査を実施。独自の監査員教育システムを構築し、全国に4事業所1営業所、4検査室を展開。ISO17025を取得している厚生労働省登録検査機関です。